



ワールドカップ参加国の料理が給食に!



「FIBA バスケットボールワールドカップ2023」の沖縄県開催を記念し、県内の学校給食にて沖縄グループステージ参加国の料理が提供されました。この取り組みは、ワールドカップに向けて、子どもたちが大きな夢を抱きつつかけづくりを目的とした「Dream Big Okinawa」プロジェクトの「Meet The World」を通じて健康や海外の文化について学ぶことを目的としています。

▶ 普天間小学校

7月4日(火)に、フィンランドにちなんだロッソリ(サラダ)、シエニ・ケイトきのこのクリームスープのワールドカップ応援献立が提供されました。

▶ ベルティ贈呈 (写真: 普天間小学校)

市では、開催に向けた機運醸成の一環で、市内小中学校の全生徒へ大会オリジナルグッズ(フリアフイルと付箋紙の2種1セット)を配布しました。



真志喜中学校 バスケ教室開催



「MEET THE WORLD」 で世界と交流



7/11

志真志小学校において、国際交流プログラム事業「MEET THE WORLD」が実施されました。この事業は、ワールドカップに向けて、子供たちを対象としたプロジェクトの一環としてあります。今回の目的は、インドネシアの子供たちとのオンライン国際交流を通して、「英語」でお互いの学校や伝統文化、食文化などを伝え合うことで、「沖縄の文化芸術の魅力」を再発見する「沖縄を世界に向けて発信する」機会を創出する「プロジェクト」。

児童の皆さんからは「インドネシアのことが知れてよかったです」「オンラインではなく、実際にインドネシアに行ってみたくまりました」などの感想が寄せられ、インドネシアの児童の皆さんからも「エイサーを踊ってみたい」など、互いの文化に理解を深めました。

7/30

真志喜中学校バスケットボール部を対象としたバスケットボールクリニックが開催され、講師には、ともに県出身で、元日本代表として活躍した久手堅実美さん・伊集南さんが招かれました。

普段とは違うトレーニング法に最初は戸惑っていた部員の皆さんも、次第にコツを掴み始めると動きもよくなり、世界の舞台で戦ってきた選手の指導に熱心に聞き入りました。

後半はミニゲーム形式のシミュレーション練習を行うなど、2時間強の教室は充実した内容となりました。

パブリックビューイング

トロピカルビーチ



FIBA バスケットボールワールドカップ2023のパブリックビューイングが宜野湾海浜公園トロピカルビーチにて、開催されました。開催初日は、平日にも関わらず多くの来場者が訪れ、日本戦を待ち望む様子が見られました。試合前後には「DANCE BASE FLOW」や「D-511」によるステージパフォーマンスが行われました。また、オリジナルグッズが当たるフリースローゲームや、今大会の公式球が当たるジャンケン大会などの参加型イベントも行われ、試合開始までの時間を楽しく過ごしました。

試合解説は、元琉球ゴールデンキングスの金城茂之さんによって行われました。観戦中は、来場者皆さんが一緒に応援コールを行い、手に汗握りながら試合状況に声を上げて喜ぶ、日本代表選手に大きなエールを送りました!

3日間かけて行われたパブリックビューイングは、日本戦2試合含む全6試合を放映し、延べ3000名の方にご来場いただきました。暑い中、足を運んで盛り上げてくださり、本当にありがとうございました!

シティドレッシング



サンエー宜野湾コンベンションシティ



いこいの市民パーク



宜野湾市役所